

特別報告

昭和48年結核実態調査(2)

厚生省公衆衛生局(局長 佐分利輝彦)

結核実態調査会議(委員長 岩崎龍郎)

8. 肺結核有所見者の活動性分類別観察

1) 概説

妊娠中のものを除いて全員のX線検査を行った15歳以上のものについて、活動性および不活動性肺結核の人口対率ならびに全国推計数をみると、表14のごとくである。43年以前の成績についても、15歳以上のものの人口対率および全国推計数がかかげてある。

活動性肺結核は76.6万人、うち男54.0万人、女22.6万人であり、このうち感染性は18.5万人、非感染性は58.0万人である。肺結核不活動性は55.8万人、うち男は38.6万人、女は17.3万人となっている。

15歳未満のものについては、登録中のもの、患者家族、結核既往歴のあるもの、および呼吸器症状を訴え調査班長が必要と認めたものについてはX線検査が行われているので、活動性および不活動性肺結核の大部分が把握されていると考えられる。0~14歳には活動性感染性患者はなく、非感染性は対象者中に5人、肺結核不活動性は1人のみなので、これらを加えても、全国推計数は非感染性が1.3万人、不活動性が0.3万人増えるのみである。

2) 年齢階級、活動性分類別肺結核有所見率

年齢階級別にみた肺結核活動性分類別有所見率は図5にみるごとくである。活動性肺結核は30歳未満では0.5%以下であるが、年齢が増すに従って漸次高率となり、40歳をこえると1.0%をこえ、60歳をこえると1.5%以上となり、75歳以上では2.90%の最高値を示す。

感染性肺結核は45歳未満では極めて低く0.2%以下であり、以後わずかずつ高率となつて70~74歳では0.90%の最高値を示す。

不活動性肺結核は30歳未満では0.2%以下で極めて低率であるが、以後年齢が増すに従ってわずかずつ高率となり、70~74歳2.6%の最高値を示す。

性別にみると、40歳までは男女間に著しい差はないが、これをこえると男女間の差が開き、男は女の2~3倍の高率を示す。

3) 東西ブロック、活動性分類別肺結核有所見率

15歳以上のものについて、東西ブロック、活動性分類別肺結核有所見率および全国推計数をみると表15のと

おりで、活動性分類のいずれの区分でも西は東より高値を示している。すなわち活動性肺結核の推計数は、東の27.3万人(人口対率0.69%)に対し、西では49.3万人(1.17%)で、人口対率でみると1.7倍の高い値となっている。そのうち感染性肺結核は、東では6.0万人(0.15%)、西は12.6万人(0.30%)で2倍、非感染性肺結核は東は21.3万人(0.54%)、西は36.7万人(0.87%)で1.6倍、さらに不活動性肺結核は東は20.4万人(0.51%)、西は36.1万人(0.86%)で1.7倍であった。

4) 職業、活動性分類別肺結核有所見率

職業別に活動性肺結核の有病率をみると表16のごとく、活動性肺結核患者の有病率が最も高いのは保安に従事するもので2.19%、次いで販売業1.25%、採鉱業1.22%の順である。比較的低いのは技能・単純労働者0.74%、農林漁業0.70%、家事従事者0.49%で、学生・生徒の0.27%が最も低率であった。

表は省略したが、感染性患者の率も活動性患者の率とほぼ平行しており、全般的に活動性有病率の高い職業で感染性患者の有病率も高くなっている。

次に年齢階級別にみると、男ではいずれの職業でも高年齢になるに従って有病率は高く、とくにサービス業、販売業では60歳以上で高率だった。女では同じ職業の男に比べると、いずれの年齢でも有病率は低く、また高年齢になつても男のように有病率は高くない。

5) 就業上の地位別活動性肺結核有所見率

収入を伴う仕事ありのものについて、就業上の地位別に活動性肺結核の有病率をみると表17のごとくである。活動性肺結核の有所見率は、自営業主雇人ありで最も高率で2.21%、次いで自営業主雇人なし1.62%であった。比較的低率だったのは被傭者0.72%で、家族従事者は0.43%で最も低率であった。

被傭者について事業所・事務所の規模別に有病率をみると、活動性有病率は1~29人の規模の事業所で最も高く0.87%であった。

性・年齢階級別にみると、男では収入を伴う仕事なしのものの有病率が30歳以上で著しく高くなっている。また自営業主雇人ありは、年齢が増えるに従って急速に有所見率が高くなり、自営業主雇人なしより全年齢で高

い有病率を示した。

6) 呼吸器症状有無別の観察

呼吸器症状の有無、種類とその持続期間的に活動性および不活動性肺結核の有病率をみると表18のごとくである。結核菌陽性の患者では60.0%が何らかの症状を訴えており、活動性感染性患者では55.9%、非感染性患者では26.5%が何らかの症状を訴えていた。症状の種類別にはたんおよびせきが高率で、感染性患者の30.5%が2週以上持続するせきを訴え、35.6%が2週以上持続するたんを訴えていた。

次に呼吸器症状の有無、種類、持続期間別に肺結核有所見率を活動性分類別にみると、血たんを訴えるものなかの活動性患者有病率は著しく高く9.26%にのぼり、次いでせきありでは2.65%、たんありでは2.51%の率で活動性肺結核患者が認められた。

せき、たんについて持続期間別に有病率をみると、2週未満のものでは有病率は低く、持続期間が長いものほど有病率は高率であった。

9. 指 導 区 分

1) 概 説

全結核要医療はX線受検者26,541人中261人で、肺結核指導区分と肺外結核指導区分の関係は表19に示すごとくであった。全結核要医療261人中、肺結核、肺外結核ともに要医療は6人(全結核要医療の2.3%)、肺結核のみ要医療は243人(93.1%)、肺外結核のみ要医療は12人(4.6%)で、全結核要医療のほとんどすべてが肺結核要医療で占められている。全結核要観察202人中、肺、肺外ともに要観察のものはみられず、肺外のみ要観察は23人(全結核要観察の11.4%)であった。

今回の調査では、15歳未満のものでは特定のもののみをX線検査の対象としたことなどのため、全年齢についての有病率および全国推定数の算出は従来の実態調査と同じように行うことができない。一応、15歳未満の全結核要医療者は全員が把握されていると仮定して、全年齢の有病率および全国推定値を計算すると、表20のごとくである。すなわち、全年齢の全結核要医療率は0.74%、全国推計数は81.5万人と推定され、男では1.08%、55.7万人、女では0.44%、25.8万人と推定された。また全結核要観察は0.57%、全国推計数は63.2万人である。

15歳以上のものについて生活面の指導区分別に推移をみると、表21のごとくである。人口対率、全国推計数ともに各区分とも順調に減少している。48年には要入院は16.6万人と推定されており、43年の45%、38年の37%、33年の20%に減少している。また要医療者の中で占める要入院の比率も、48年には20.9%で、入院の割合が次第に低くなっている。

2) 年齢階級別全結核指導区分

年齢階級別に全結核要医療率をみると図6のごとくである。要医療率は30歳未満では0.5%以下の低い値を示すが、以後年齢が増すとともに増加し、40~44歳で1.0%をこえ、60~64歳では1.5%以上、70歳以上では2.5%以上となる。

全結核要医療の人口対率の推移を年齢階級別にみると、28年と33年の間では35歳未満の年齢層では減少し、逆に35歳以上では33年の方が高率を示した。しかし、その後は38年、43年といずれの年齢でも順調に減少し、とくに43年から48年への減少は著しい。Cohort別に観察すると、33年の5~9歳は48年まではほぼ横ばいであり、33年の10~14歳は43年には20~24歳になつてやや高い値を示したが48年には減少した。28年の10~14歳は43年まではほぼ横ばいであつたが、48年には減少を示している。28年に15~19歳以上だつたものは、33年以後はいずれも順調に減少している。

次に要入院とされたものについて、性・年齢別に構成をみると、図7のごとくである。要入院の77.4%は男で占められており、そのうちの約半数は60歳以上である。男女合計すれば、60歳以上が要入院の半数以上を占めている。

3) 現在あるいは過去の化学療法有無別指導区分

現在あるいは過去の化学療法有無別に指導区分をみると表22のごとくである。現在治療中のものでは57.2%が要医療とされ、かつて化療ありのもので要医療とされたものは4.1%のみであつた。また要医療とされたもののうち52.1%のものは、過去あるいは現在、化学療法を受けていた。

10. 肺結核の適応医療

肺結核要医療者249人について適応医療をみると表23のごとくである。「化学療法のみ」で治療目的を達すると判定されたものは、28年以來いずれの調査でも75%前後であつたが、今回は92.3%となり、要医療者のほとんどすべてが「化療のみ」と判定された。「一応化療」は5.2%、「その他の化療」は2.0%、「外科療法」はわずかに0.4%となつている。

今回は「化療のみ」をさらに、積極的、強力に化学療法を必要とする「化療A」と、比較的安定しているもの、病変の拡がりの狭いもの、悪化防止のためもうしばらく化療を継続したいものなどの「化療B」に分けた。「化療のみ」のうち66.1%は「化療A」とされ、「化療B」は33.9%であつた。

11. 結核対策の現状

1) BCG 接種

BCG接種を過去に一度でも受けたことがあるものの

割合は58.5%に達した。この中で、記録または廠痕で接種が確認されているのは35.4%である。28年には34.1%だった既接種率が、33年には38.2%、38年には47.1%、43年には52.9%と全人口の半数をこし、48年には58.5%となった。

年齢階級別にBCG既接種率をみると、図8のごとくである。0～4歳の既接種率は51%で、5歳から34歳までは80%をこし、40歳を過ぎると既接種率は急速に低下する。

過去5回の成績と比較すると、BCG接種が50%をこえている年齢階層の上限が、28年の25歳から、48年には45歳まで上昇してきており、既接種率が70%をこす年齢階層も28年の10～19歳から、48年には5～39歳にまで広がってきた。

2) 患者発見方法

①健康診断の実施状況

健康診断による胸部X線検査の実施状況をみると表24のごとく、1年以内に59.4%が受診しており、そのうち53.8%が集団検診、5.6%がその他の健康診断である。1年をこえ3年以内に受診しているものは12.9%で、そのうち10.3%が集団検診、2.6%がその他の健康診断である。3年以内に健康診断を受けていないものは26.9%であった。

過去の成績と比べると、1年以内の集団検診の受診率は43年に比しわずかに低くなっている。その他の検査には43年までは集団検診以外のすべてのX線検査が含まれており、48年は集検以外の健康診断のみで、内容がやや異なっている。呼吸器症状やその他の症状でX線検査を受けたものを加えると、1年以内のX線検査受診率は62.3%に達し、43年とほぼ同じ値であった。

年齢階級別に過去のX線検査の受診状況をみると図9に示したように、1年以内の受診率は0～4歳では10%と低いが、5～9歳で69%、10～14歳で93%と最高になり、20歳をこすと60%内外となり、60歳以上では漸次低くなる。1年以内に集団検診を受けたものの割合も、1年以内の受診率より数%前後低いのみではほぼ同じ傾向を示している。3年以内に1度でも受けたことのあるものは72.3%に達し、5～64歳で70%をこえている。

②呼吸器症状およびその他の症状での受診

現在の呼吸器症状と1年以内の呼吸器症状および他の症状による受診状況の関係をみると表25のごとくである。1年以内にX線検査を受けたものの割合は、現在せき、たん、血たんのいずれかの症状のあるものでは18.5%で、現在呼吸器症状のないものの6.7%に比し著しく高くなっている。症状の種類および持続期間別にみると、最も受診率が高いのは3カ月以上続くせき、血たんであり、症状ありの中で受診率が低いのは2週末満のせきである。

1年以内に受診したがX線検査を受けていないものの割合は、現在症状のあるもので28.1%、ないもので18.3%で、2週末満のせきやたんのあるものに受診率が高い。呼吸器症状以外の症状での受診でX線検査を受けないものの割合は、現在の呼吸器症状の有無、種類、持続期間とは関連しない。

③総合的にみた受診状況

健康診断、呼吸器症状、その他の症状による1年以内のX線検査の受診状況を総合して観察すると表26に示したように62.3%が受診している。この中では健康診断によるものが59.4%で最も高く、次いでその他の症状が5.7%で、呼吸器症状によるX線検査は3.1%である。3つの機会すべてに受けているものが0.5%あり、2つの機会に受けているものが5.0%、いずれか1つの機会に受けているものが56.9%である。

呼吸器症状で受診したがX線検査を受けなかつたものが2.6%あり、その他の症状で受診したものが6.0%みられる。この他に3年以内に健康診断でX線検査を受けているものが9.3%あり、3年以内に健康診断も受けず、医師にも受診していないものは19.2%であった。

3) 患者の自覚状況

①概説

全結核要医療と判定された261人中、現在結核であることを知っているものの割合は34.9%、感染性肺結核では44.1%、要入院では55.8%であった。

過去5回の調査における結核患者の自覚状況の推移をみると表27のごとくである。全結核要医療のうち、自分の結核に気づいているものの割合(自覚率)は、28年に21.4%であったのが漸次上昇し、38年に38.6%と最高に達し、以後はわずかながら低下し、48年には34.9%となった。

肺結核で要入院とされたものの自覚率は、33年の43.8%から38年に64.1%と最高に達し、以後やや低下して48年には55.8%となった。肺結核要医療で就労可のものの自覚率は最も低く、33年には16.5%、38年に27.7%となり、48年には26.8%であった。

菌陽性肺結核、感染性肺結核、肺結核空洞ありはこの順に自覚率が高くなっており、いずれも38年が最高で、48年にはやや低下し、空洞ありが54.7%、感染性が44.1%、菌陽性が36.7%であった。

②学会病型別観察

学会病型別の自覚率は表28にみるように、有空洞例は50%をこえており、Ⅲ型では空洞疑いありが高い。Ⅳ型が34%とⅢ型の空洞疑いなしの19%より高くなっているのは、Ⅳ型で要医療とされたものの中には、すでに発見され、治療中の者が多いためと考えられる。

③X線検査受診状況別観察

過去のX線検査受診状況別に自覚率をみると表29の

よくなっている。健康診断によるX線検査受診状況別にみると、1年以内に受診した者の自覚率は34.8%と全体とほぼ同様であり、この中で集検を受けた者の自覚率は15.5%と極めて低い。3年以内受診、3年以内受けずと順次自覚率が高くなっていくのは、健康診断以外の機会にX線検査を受けている者がこの中に入ってくるためである。

呼吸器症状で1年以内に受診し、X線検査を受けた者の自覚率は78.2%と著しく高い。その他の症状で1年以内にX線検査を受けた者の自覚率も52.4%と高くなっている。

1年以内のX線検査の有無とその機会別に自覚率をみると、1年以内にX線検査を受けた者の自覚率が46.2%で、受けなかつた者の3.9%に比し極めて高い。1年以内にX線検査を受けた者の中では、症状による受診が加わると自覚率が著しく高くなること目立っている。次いで自覚率が高いのは他の症状による受診が加わった場合で、健康診断による受診のみの者は自覚率が9.5%と著しく低く、1年以内に受けなかつた者の3.9%をわずかに上回る程度であつた。

4) 結核患者の登録状況

48年の調査で判定された活動性分類別に登録されている者の率をみると表30のごとくである。活動性全結核では40.2%が登録されており、この割合は今ままで最高である。感染性患者は52.5%が登録されており、この割合は38年以降あまり変わっていない。非感染性肺結核中登録されている者の率は漸次上昇し、48年が最高で34.7%となつた。不活動性では41.6%が登録されており、今までの値に比べて急上昇している。

登録票に記載されている活動性分類別に、今回の調査での判定成績をみると表31のごとくである。全結核活動性と登録されている者では42.2%が同じく全結核活動性と判定されており、不活動性が19.3%、活動性なしと判定されたものが38.5%みられている。活動性肺結核と登録されている者では同じ区分に判定された者が42.9%、活動性なしが36.5%みられた。43年には同じ活動性と判定された者が65.2%、なしが20.5%だったので、48年の方が不一致率が高い。

不活動性として登録されている者では9.2%が活動性、49.0%がなしと判定されており、活動性不明では30.8%が活動性、61.5%がなしと判定された。

表 14 15歳以上のものの肺結核活動性分類別肺結核有所見者の全国推計数および率

| | 昭和48年 | | 43年 | | 38年 | | 33年 | |
|------|--------|---------|--------|----------|--------|----------|--------|----------|
| | 人口対率 | 全国推計数 | 人口対率 | 全国推計数 | 人口対率 | 全国推計数 | 人口対率 | 全国推計数 |
| 活動性 | 0.94 % | 76.6 万人 | 1.98 % | 148.3 万人 | 2.82 % | 191.6 万人 | 4.55 % | 283.7 万人 |
| 男 | 1.45 | 54.0 | 2.74 | 96.4 | 3.78 | 121.8 | 6.02 | 176.3 |
| 女 | 0.51 | 22.6 | 1.30 | 51.8 | 1.96 | 69.8 | 3.25 | 107.3 |
| 感染性 | 0.23 | 18.5 | 0.39 | 28.9 | 0.54 | 36.5 | 1.02 | 63.7 |
| 男 | 0.42 | 15.7 | 0.57 | 20.1 | 0.73 | 23.5 | 1.43 | 41.8 |
| 女 | 0.05 | 2.8 | 0.22 | 8.8 | 0.37 | 13.0 | 0.66 | 21.9 |
| 非感染性 | 0.71 | 58.0 | 1.59 | 119.4 | 2.28 | 155.1 | 3.53 | 220.0 |
| 男 | 1.03 | 38.3 | 2.17 | 76.3 | 3.05 | 98.4 | 4.59 | 134.6 |
| 女 | 0.44 | 19.8 | 1.08 | 43.0 | 1.59 | 56.7 | 2.59 | 85.4 |
| 不活動性 | 0.68 | 55.8 | 1.38 | 103.7 | 2.00 | 136.2 | 2.23 | 139.3 |
| 男 | 1.04 | 38.6 | 1.80 | 63.6 | 2.59 | 83.6 | 2.89 | 84.6 |
| 女 | 0.39 | 17.3 | 1.01 | 40.1 | 1.47 | 52.6 | 1.65 | 54.7 |

表 15 東西ブロック、活動性分類別肺結核有所見率と全国推計数 (15歳未満を除く)

| | 総 数 | | | | | 男 | | | | 女 | | | | | |
|------------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| | 総 数 | 活 動 性 | | | 不活動性 | 総 数 | 活 動 性 | | | 不活動性 | 総 数 | 活 動 性 | | | 不活動性 |
| | | 総 数 | 感染性 | 非感染性 | | | 総 数 | 感染性 | 非感染性 | | | 総 数 | 感染性 | 非感染性 | |
| 実数 | 422 | 244 | 59 | 185 | 178 | 295 | 172 | 50 | 122 | 123 | 127 | 72 | 9 | 63 | 55 |
| 東 | 152 | 87 | 19 | 68 | 65 | 112 | 67 | 17 | 50 | 45 | 40 | 20 | 2 | 18 | 20 |
| 西 | 270 | 157 | 40 | 117 | 113 | 183 | 105 | 33 | 72 | 78 | 87 | 52 | 7 | 45 | 35 |
| 人口対率 (%) | 1.62 | 0.94 | 0.23 | 0.71 | 0.68 | 2.48 | 1.45 | 0.42 | 1.03 | 1.04 | 0.89 | 0.51 | 0.06 | 0.44 | 0.39 |
| 東 | 1.20 | 0.69 | 0.15 | 0.54 | 0.51 | 1.93 | 1.15 | 0.29 | 0.86 | 0.78 | 0.58 | 0.29 | 0.03 | 0.26 | 0.29 |
| 西 | 2.01 | 1.17 | 0.30 | 0.87 | 0.84 | 3.01 | 1.73 | 0.54 | 1.19 | 1.28 | 1.19 | 0.71 | 0.10 | 0.61 | 0.48 |
| 全国推計数 (万人) | 132.4 | 76.6 | 18.5 | 58.0 | 55.8 | 92.6 | 54.0 | 15.7 | 38.3 | 38.6 | 39.8 | 22.1 | 2.8 | 19.8 | 17.3 |
| 東 | 47.7 | 27.3 | 6.0 | 21.3 | 20.4 | 35.1 | 21.0 | 5.3 | 15.7 | 14.1 | 12.6 | 6.3 | 0.6 | 5.6 | 6.3 |
| 西 | 84.7 | 49.3 | 12.6 | 36.7 | 35.5 | 57.4 | 32.9 | 10.4 | 22.6 | 24.5 | 27.3 | 16.3 | 2.2 | 14.1 | 11.0 |

表 16 性・年齢階級職業別活動性肺結核有病率(%)

| | 総 数 | 男 | | | | | 女 | | | | | |
|-----------|----------|------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|------|------|
| | | 総 数 | 15~29歳 | 30~44 | 45~59 | 60歳~ | 総 数 | 15~29歳 | 30~44 | 45~59 | 60歳~ | |
| 総 数 | 0.94 | 1.45 | 0.40 | 0.95 | 1.98 | 3.50 | 0.51 | 0.22 | 0.50 | 0.47 | 1.01 | |
| 収入を伴う仕事あり | 総 数 | 0.91 | 1.24 | 0.36 | 0.91 | 1.75 | 2.74 | 0.39 | 0.31 | 0.47 | 0.27 | 0.74 |
| | 専門・技術・管理 | 0.88 | 1.14 | 0.66 | 0.89 | 1.30 | 1.97 | 0.22 | — | 0.71 | — | (—) |
| | 事務 | 0.91 | 1.26 | 0.32 | 1.08 | 1.95 | (3.06) | 0.48 | 0.32 | 0.75 | 0.78 | (—) |
| | 販売 | 1.25 | 1.73 | 0.93 | 0.61 | 1.87 | 5.64 | 0.62 | 0.49 | 0.89 | (—) | 1.90 |
| | 農林漁業 | 0.70 | 1.16 | — | 1.12 | 1.29 | 1.39 | 0.22 | (—) | — | 0.19 | 0.88 |
| | 採掘 | 1.22 | 1.57 | (—) | (—) | (2.44) | (5.00) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) |
| | 運輸 | 0.99 | 1.08 | — | 1.42 | 1.99 | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) |
| | 技能・単純労働 | 0.74 | 0.95 | 0.22 | 0.63 | 1.98 | 2.23 | 0.27 | — | 0.33 | 0.46 | (—) |
| | 保安 | 2.19 | 2.22 | (—) | (3.85) | (—) | (4.55) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) |
| サービス | 1.39 | 2.57 | 0.99 | 0.83 | 3.66 | 5.88 | 0.73 | 1.60 | 0.89 | 0.37 | (—) | |
| 分類不能 | — | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | |
| 収入を伴う仕事なし | 0.97 | 2.37 | 0.47 | 4.00 | 7.34 | 4.91 | 0.60 | 0.15 | 0.52 | 0.69 | 1.09 | |
| 再掲 | 学生・生徒 | 0.27 | 0.41 | 0.41 | (—) | (—) | (—) | 0.10 | 0.10 | (—) | (—) | (—) |
| | 家事従事者 | 0.47 | (2.70) | (—) | (—) | (8.33) | (—) | 0.48 | 0.21 | 0.53 | 0.47 | 0.58 |

() は母数が100人以下のもの。

表 17 性・年齢階級就業上の地位別活動性肺結核有病率(%)

| | 総 数 | 男 | | | | | 女 | | | | | | |
|-----------|---------|---------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|------|------|-----|
| | | 総 数 | 15~29 | 30~44 | 45~59 | 60歳~ | 総 数 | 15~29 | 30~44 | 45~59 | 60歳~ | | |
| 総 数 | 0.94 | 1.45 | 0.40 | 0.95 | 1.98 | 3.50 | 0.51 | 0.22 | 0.50 | 0.47 | 1.01 | | |
| 収入を伴う仕事あり | 総 数 | 0.91 | 1.24 | 0.36 | 0.91 | 1.75 | 2.74 | 0.39 | 0.31 | 0.47 | 0.27 | 0.74 | |
| | 自営・雇人あり | 2.21 | 2.58 | (—) | 1.43 | 3.28 | (5.32) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | |
| | 自営・雇人なし | 1.62 | 1.94 | (—) | 1.21 | 1.97 | 2.98 | 0.70 | (—) | 0.93 | 0.30 | 1.41 | |
| | 家族従事者 | 0.43 | 0.85 | 0.71 | 1.00 | (—) | (1.23) | 0.29 | — | 0.14 | 0.34 | 0.89 | |
| | 会社団体役員 | 1.23 | 1.53 | (—) | (—) | 2.88 | (1.43) | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | |
| | 被 備 者 | 総 数 | 0.72 | 0.91 | 0.33 | 0.80 | 1.37 | 2.36 | 0.40 | 0.37 | 0.59 | 0.24 | — |
| | | 1~29人 | 0.87 | 0.98 | 0.39 | 0.68 | 2.11 | 1.99 | 0.70 | 1.16 | 0.86 | — | (—) |
| | | 30~999人 | 0.63 | 0.92 | 0.48 | 0.89 | 1.07 | 2.22 | 0.15 | — | 0.27 | 0.38 | (—) |
| | | 1,000人~ | 0.68 | 0.79 | 0.16 | 0.88 | 1.09 | (2.99) | 0.31 | 0.34 | 0.48 | — | (—) |
| 臨時 | | 0.40 | (—) | (—) | (—) | (—) | (—) | 0.56 | (—) | (1.16) | (—) | (—) | |
| 日 雇 | | 0.70 | 1.20 | (—) | (—) | (2.00) | (3.03) | — | (—) | (—) | (—) | (—) | |
| その他 | 1.24 | 2.25 | (—) | (—) | (5.56) | (4.17) | 0.85 | (—) | 0.89 | (1.67) | (—) | | |
| 収入を伴う仕事なし | 0.97 | 2.37 | 0.47 | 4.00 | 7.34 | 4.91 | 0.60 | 0.15 | 0.52 | 0.69 | 1.09 | | |

() は母数が100人以下のもの。

表 18 呼吸器症状の有無・種類、活動性分類別肺結核有所見率(15歳未満を除く)

| | 総 数 | 肺 結 核 要 指 導 | | | | | 活動性なし | 排菌陽性(再) |
|----------|--------|-------------|-------|-----|------|------|--------|---------|
| | | 総 数 | 活 動 性 | | | 不活動性 | | |
| | | | 総 数 | 感染性 | 非感染性 | | | |
| 総 数 | 26,076 | 422 | 244 | 59 | 185 | 178 | 25,654 | 30 |
| 呼吸器症状あり | 3,570 | 132 | 82 | 33 | 49 | 50 | 3,438 | 18 |
| せきあり | 2,411 | 96 | 64 | 27 | 37 | 32 | 2,315 | 16 |
| 2週未満 | 1,178 | 36 | 23 | 9 | 14 | 13 | 1,142 | 7 |
| 2週以上 | 1,233 | 60 | 41 | 18 | 23 | 19 | 1,173 | 9 |
| 1ヵ月以上(再) | 1,007 | 59 | 40 | 18 | 22 | 19 | 948 | 9 |
| 3ヵ月以上(再) | 816 | 57 | 39 | 18 | 21 | 18 | 759 | 9 |
| たんあり | 2,670 | 106 | 67 | 28 | 39 | 39 | 2,564 | 14 |
| 2週未満 | 905 | 30 | 20 | 7 | 13 | 10 | 875 | 5 |
| 2週以上 | 1,765 | 76 | 47 | 21 | 26 | 29 | 1,689 | 9 |
| 1ヵ月以上(再) | 1,574 | 76 | 47 | 21 | 26 | 29 | 1,498 | 9 |
| 3ヵ月以上(再) | 1,360 | 70 | 44 | 19 | 25 | 26 | 1,290 | 7 |
| 血たんあり | 108 | 12 | 10 | 4 | 6 | 2 | 106 | 3 |
| 呼吸器症状なし | 22,506 | 290 | 162 | 26 | 136 | 128 | 22,216 | 12 |

表 19 肺結核指導区分と肺外結核指導区分

| | | 肺 結 核 指 導 区 分 | | | | | | | | |
|----------|-------|---------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|----|
| | | 総 数 | 要 医 療 | | | | 要観察 | 治 癒 | 無所見 | |
| | | | 総 数 | 要入院 | 要在休 | 就労可 | | | | |
| 肺外結核指導区分 | 総 数 | 26,541 | 249 | 52 | 40 | 157 | 180 | 3,721 | 22,391 | |
| | 要 医 療 | 総 数 | 18 | 6 | 4 | — | 2 | 1 | 2 | 9 |
| | | 要 入 院 | 5 | 4 | 3 | — | 1 | — | — | 1 |
| | | 要 在 休 | 3 | 1 | 1 | — | — | — | 1 | 1 |
| | | 就 労 可 | 10 | 1 | — | — | 1 | 1 | 1 | 7 |
| | 要 観 察 | 要 観 察 | 25 | 2 | — | 2 | — | — | 8 | 15 |
| 治 癒 | | 152 | 1 | — | — | 1 | 2 | 92 | 57 | |
| 無 所 見 | | 26,346 | 240 | 48 | 38 | 154 | 177 | 3,619 | 22,310 | |

表 20 性、指導区分別全結核要指導の人口対率全国推計数

| | 人口対率 | 全国推計数 |
|-------|-------------|----------------|
| 要 指 導 | 1.74(1.31)% | 142.1(144.7)万人 |
| 男 | 2.60(1.89) | 97.0(98.0) |
| 女 | 1.01(0.80) | 45.2(46.7) |
| 要 医 療 | 0.97(0.74) | 79.7(81.5) |
| 男 | 1.47(1.08) | 54.9(55.7) |
| 女 | 0.56(0.44) | 24.8(25.8) |
| 要 観 察 | 0.76(0.57) | 62.4(63.2) |
| 男 | 1.13(0.82) | 42.0(42.3) |
| 女 | 0.46(0.36) | 20.4(20.9) |

15歳以上、ただし()は15歳未満を含めた数である。

表 21 全結核要医療者の生活面の指導区分別全国推計数および率の推移 (15歳未満を除く)

| | 昭 和 48 年 | | | 43 年 | | | 38 年 | | | 33 年 | | | 28 年 | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | 人 口 対 率 | 全 国 推 計 数 | 要 医 療 対 率 | 人 口 対 率 | 全 国 推 計 数 | 要 医 療 対 率 | 人 口 対 率 | 全 国 推 計 数 | 要 医 療 対 率 | 人 口 対 率 | 全 国 推 計 数 | 要 医 療 対 率 | 人 口 対 率 | 全 国 推 計 数 | 要 医 療 対 率 |
| 要 入 院 | 0.20 | 16.6 | 20.9 | 0.49 | 36.8 | 24.4 | 0.67 | 45.4 | 23.4 | 1.34 | 83.4 | 28.8 | 2.31 | 128.6 | — |
| | 男 | 0.35 | 12.9 | 23.5 | 0.76 | 26.6 | 27.2 | 0.92 | 29.7 | 24.2 | 1.81 | 53.1 | 29.8 | 3.17 | 83.5 |
| 女 | 0.08 | 3.8 | 15.3 | 0.26 | 10.2 | 19.2 | 0.44 | 15.7 | 22.0 | 0.92 | 30.4 | 27.3 | 1.53 | 45.1 | — |
| 要 在 宅 休 業 | 0.15 | 11.9 | 14.9 | 0.18 | 13.6 | 9.0 | 0.40 | 27.3 | 14.0 | 0.61 | 38.0 | 13.1 | | | |
| | 男 | 0.26 | 9.7 | 17.7 | 0.25 | 8.8 | 9.0 | 0.51 | 16.4 | 13.3 | 0.81 | 23.8 | 13.3 | | |
| 女 | 0.05 | 2.2 | 8.9 | 0.12 | 4.8 | 9.1 | 0.30 | 10.8 | 15.2 | 0.43 | 14.2 | 12.8 | | | |
| 就 業 可 | 0.63 | 51.1 | 64.2 | 1.34 | 100.5 | 66.6 | 1.79 | 121.7 | 62.6 | 2.69 | 167.9 | 58.0 | | | |
| | 男 | 0.87 | 32.3 | 58.9 | 1.77 | 62.4 | 63.8 | 2.39 | 77.0 | 62.5 | 3.46 | 101.4 | 56.9 | | |
| 女 | 0.42 | 18.8 | 75.8 | 0.96 | 38.1 | 71.7 | 1.25 | 44.7 | 62.8 | 2.01 | 66.4 | 59.9 | | | |

表 22 現在あるいは過去の化学療法の有無別指導区分

| | | 総 数 | 要 医 療 | | | 要観察 | 治癒・なし | |
|---------|---------|--------|-------|-----|-----|-----|-------|--------|
| | | | 総 数 | 要入院 | 要在休 | | | 就労可 |
| 総 数 | | 26,541 | 261 | 53 | 42 | 166 | 202 | 26,078 |
| 化 療 有 り | 総 数 | 14,445 | 136 | 39 | 25 | 72 | 133 | 1,176 |
| | 現在化療中 | 145 | 83 | 25 | 13 | 45 | 28 | 34 |
| | かつて化療あり | 1,300 | 53 | 14 | 12 | 27 | 105 | 1,142 |
| 化 療 な し | | 25,096 | 125 | 14 | 17 | 94 | 69 | 24,902 |

表 23 肺結核要医療者に対する適応医療数の率

| | 昭和48年 | | 43年 | | 38年 | | 33年 | | 28年 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 実数 | % | 実数 | % | 実数 | % | 実数 | % | 実数 | % |
| 総数 | 249 | 100.0 | 1,060 | 100.0 | 1,535 | 100.0 | 2,214 | 100.0 | 1,638 | 100.0 |
| 治療のみ | 230 | 92.3 | | | | | | | | |
| 治療 A | 152 | 61.0 | 798 | 75.3 | 1,163 | 75.8 | 1,661 | 75.0 | | |
| 治療 B | 78 | 31.3 | | | | | | | 1,250 | 74.1 |
| 一応治療 | 13 | 5.2 | 175 | 16.5 | 230 | 15.0 | 402 | 18.2 | | |
| 外科公算大 | | | 126 | 11.9 | | | | | | |
| 外科公算大 | | | 49 | 4.6 | | | | | | |
| 外科療法 | 1 | 0.4 | 39 | 3.7 | 63 | 4.1 | 32 | 1.4 | 122 | 7.2 |
| 成形 | | | 14 | 1.3 | 27 | 1.8 | 12 | 0.5 | 68 | 4.0 |
| 切除 | | | 25 | 2.4 | 35 | 2.3 | 17 | 0.8 | 52 | 3.1 |
| その他の外科 | | | — | — | 1 | 0.1 | 3 | 0.1 | 2 | 0.1 |
| その他の治療 | 5 | 2.0 | 48 | 4.5 | 79 | 5.1 | 119 | 5.4 | 217 | 12.9 |
| その他の治療 | | | 40 | 3.8 | | | | | | |
| 外科可能性あり | | | 8 | 0.8 | | | | | | |
| 内科虚脱療法 | | | | | | | — | — | 99 | 5.9 |

表 24 過去の胸部X線検査の受診状況

| | 昭和48年 | | 43年 | 38年 | 33年 |
|----------|--------|-------|-------|------------------|------------------|
| | 総数 | % | % | % | % |
| 総数 | 39,404 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 1年以内受診 | 23,416 | 59.4 | 63.0 | 59.7 | 47.8 |
| 集団検診 | 21,210 | 53.8 | 57.1 | 54.0 | 41.8 |
| その他 | 2,206 | 5.6 | 5.8 | 5.7 | 6.0 |
| 3年以内受診 | 5,089 | 12.9 | 11.7 | 1年より前に受診 20.8 | 1年より前に受診 10.6 |
| 集団検診 | 4,071 | 10.3 | | 受けたことなし 18.8 | 受けたことなし 33.1 |
| その他 | 1,018 | 2.6 | | | |
| 3年以内に受けず | 10,589 | 26.9 | 24.6 | | |
| 不詳 | 310 | 0.8 | 0.8 | 0.6 | 0.5 |

表 25 現在の呼吸器症状別過去1年以内の呼吸器症状およびその他の症状による受診状況 ()は%

| | 総数 | 呼吸器 症状あり | せきあり | | | | | たんあり | | | | | 血痰 あり | 呼吸器 症状なし |
|---------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|--------------|------------------|
| | | | 総数 | 2週未満 | 2週以上 1ヶ月以上 | 3ヶ月以上 | 総数 | 2週未満 | 2週以上 1ヶ月以上 | 3ヶ月以上 | | | | |
| 総数 | 39,404 (100) | 4,749 (100) | 3,470 (100) | 1,925 (100) | 1,545 (100) | 1,210 (100) | 949 (100) | 3,094 (100) | 1,133 (100) | 1,961 (100) | 1,721 (100) | 1,481 (100) | 139 (100) | 34,655 (100) |
| 1年以内にX線受診 | 3,211 (8.1) | 879 (18.5) | 645 (18.6) | 260 (13.5) | 385 (24.9) | 335 (27.7) | 281 (29.6) | 653 (21.1) | 190 (16.8) | 463 (23.6) | 425 (24.7) | 379 (25.6) | 41 (29.5) | 2,332 (6.7) |
| 症状・その他 | 248 (0.6) | 112 (2.4) | 85 (2.4) | 30 (1.6) | 55 (3.6) | 52 (4.3) | 45 (4.7) | 92 (3.0) | 23 (2.0) | 69 (3.5) | 65 (3.8) | 57 (3.8) | 6 (4.3) | 136 (0.4) |
| 症状のみ | 968 (2.5) | 464 (9.8) | 365 (10.5) | 137 (7.1) | 228 (14.8) | 200 (16.5) | 166 (17.5) | 332 (10.7) | 98 (8.6) | 234 (11.9) | 211 (12.3) | 180 (12.2) | 29 (20.9) | 504 (1.5) |
| その他のみ | 1,995 (5.1) | 303 (6.4) | 195 (5.6) | 93 (4.8) | 102 (6.6) | 83 (6.9) | 70 (7.4) | 229 (7.4) | 69 (6.1) | 160 (8.2) | 149 (8.7) | 142 (9.6) | 6 (4.3) | 1,692 (4.9) |
| 症状(再掲) | 1,216 (3.1) | 576 (12.1) | 450 (13.0) | 167 (8.7) | 283 (18.3) | 252 (20.8) | 211 (22.2) | 424 (13.7) | 121 (10.7) | 303 (15.5) | 276 (16.0) | 237 (16.0) | 35 (25.2) | 640 (1.8) |
| その他(再掲) | 2,243 (5.7) | 415 (8.7) | 280 (8.1) | 123 (6.4) | 157 (10.2) | 135 (11.2) | 115 (12.1) | 321 (10.4) | 92 (8.1) | 229 (11.7) | 214 (12.4) | 199 (13.4) | 12 (8.6) | 1,828 (5.3) |
| 1年以内に受診 ただしX線受けず | 7,675 (19.5) | 1,334 (28.1) | 1,034 (29.8) | 613 (31.8) | 421 (27.2) | 308 (25.5) | 216 (22.8) | 805 (26.0) | 324 (28.6) | 481 (24.5) | 402 (23.4) | 318 (21.5) | 31 (22.3) | 6,341 (18.3) |
| 症状・その他 | 1,104 (2.8) | 322 (6.8) | 275 (7.9) | 170 (8.8) | 105 (6.8) | 68 (5.6) | 43 (4.5) | 183 (5.9) | 86 (7.6) | 97 (4.9) | 71 (4.1) | 51 (3.4) | 6 (4.3) | 782 (2.3) |
| 症状 | 1,204 (3.1) | 424 (8.9) | 375 (10.8) | 235 (12.2) | 140 (9.1) | 97 (8.0) | 54 (5.7) | 219 (7.1) | 102 (9.0) | 117 (6.0) | 91 (5.3) | 58 (3.9) | 7 (5.0) | 780 (2.3) |
| その他 | 5,367 (13.6) | 588 (12.4) | 384 (11.1) | 208 (10.8) | 176 (11.4) | 143 (11.8) | 119 (12.5) | 403 (13.0) | 136 (12.0) | 267 (13.6) | 240 (13.9) | 209 (14.1) | 18 (12.9) | 4,779 (13.8) |
| 1年以内に受診せず | 28,518 (72.4) | 2,536 (53.4) | 1,791 (51.6) | 1,052 (54.6) | 739 (47.8) | 567 (46.9) | 452 (47.6) | 1,636 (52.9) | 619 (54.6) | 1,017 (51.9) | 894 (51.9) | 784 (52.9) | 67 (48.2) | 25,982 (75.0) |

表 26 総合的な受診状況

| | | 実 数 | % |
|---|----------|--------|-------|
| 総 数 | | 39,404 | 100.0 |
| 1 年 以 内 に X 線 検 査 を 受 け た | 総 数 | 24,552 | 62.3 |
| | 症状・他病・健診 | 188 | 0.5 |
| | 症状・他病 | 60 | 0.2 |
| | 症状・健診 | 651 | 1.7 |
| | 他病・健診 | 1,236 | 3.1 |
| | 症状のみ | 317 | 0.8 |
| | 他病のみ | 759 | 1.9 |
| | 健診のみ | 21,341 | 54.2 |
| | 症状(再掲) | 1,216 | 3.1 |
| | 他病(再掲) | 2,243 | 5.7 |
| 健診(再掲) | 23,416 | 59.4 | |
| 症状・X P せず | | 1,040 | 2.6 |
| 他病・X P せず | | 2,354 | 6.0 |
| 3年以内に健診受診 | | 3,662 | 9.3 |
| 3年以内に健診受診せず | | 7,575 | 19.2 |
| 不 詳 | | 221 | 0.6 |

表 27 患者の自覚状況の推移(%)

| | | 昭和48年 | 43年 | 38年 | 33年 | 28年 |
|----------------------------|-------|-------|------|------|------|------|
| 全結核要医療 | | 34.9 | 36.1 | 38.6 | 25.7 | 21.4 |
| 肺 結 核 要 医 療 | 総 数 | 33.3 | 34.8 | 38.1 | 24.6 | ... |
| | 要 入 院 | 55.8 | 57.7 | 64.1 | 43.8 | ... |
| | 要 在 休 | 30.0 | 43.2 | 43.0 | 19.5 | ... |
| | 就 労 可 | 26.8 | 25.2 | 27.7 | 16.5 | ... |
| | 感 染 性 | 44.1 | 57.1 | 58.5 | 41.3 | ... |
| | 菌 陽 性 | 36.7 | 51.7 | 50.4 | 38.9 | 31.2 |
| 空 洞 あり | | 54.7 | 61.3 | 67.2 | 53.7 | 33.9 |

表 28 学会病型別自覚率

()は%

| | 総 数 | 自覚あり |
|-------|-----|----------|
| 総 数 | 249 | 83(33.3) |
| I | 2 | 2 |
| II | 51 | 27(52.9) |
| 硬化壁 | 39 | 23(59.0) |
| 非硬化壁 | 6 | 3 |
| 薄 壁 | 6 | 1 |
| III | 140 | 32(22.9) |
| 洞 疑 い | 28 | 11(39.3) |
| 洞 な し | 112 | 21(18.8) |
| P I | 3 | 3 |
| IV | 47 | 16(34.0) |
| Op | 2 | 2 |
| V | 4 | 1 |

表 29 過去のX線検査の受診状況別自覚率

()は%

| | | 肺結核活動性 | | 肺結核感染性 | | 肺結核非感染性 | |
|---------------------|------------|--------|-----------|--------|-----------|---------|-----------|
| | | 総 数 | 自覚あり | 総 数 | 自覚あり | 総 数 | 自覚あり |
| 総 数 | | 249 | 83 (33.3) | 59 | 26 (44.1) | 190 | 57 (30.0) |
| 健康診断によるX線検査 | 1年以内受診 | 112 | 39 (34.8) | 23 | 8 (34.8) | 89 | 31 (34.8) |
| | 集 検 | 71 | 11 (15.5) | 16 | 2 (12.5) | 55 | 9 (16.4) |
| | そ の 他 | 41 | 28 (68.3) | 7 | 6 | 34 | 22 (64.7) |
| | 3年以内受診 | 37 | 8 (21.6) | 8 | 4 | 29 | 4 (13.8) |
| | 3年以内受けず | 94 | 33 (35.1) | 26 | 12 (46.2) | 68 | 21 (30.9) |
| | 不 詳 | 6 | 3 | 2 | 2 | 4 | 1 |
| 呼吸器症状 以内の受診 | 受診しX P | 87 | 68 (78.2) | 28 | 24 (85.7) | 59 | 44 (74.6) |
| | 受診したかX Pせず | 8 | 2 | 1 | — | 7 | 2 |
| | 受 診 せ ず | 154 | 13 (8.4) | 30 | 2 (6.7) | 124 | 11 (8.9) |
| それ以外の症 年以内の受診 | 受診しX P | 42 | 22 (52.4) | 10 | 6 (60.0) | 32 | 16 (50.0) |
| | 受診したかX Pせず | 40 | 10 (25.0) | 7 | 3 | 33 | 7 (21.2) |
| | 受 診 せ ず | 167 | 51 (30.5) | 42 | 17 (40.5) | 125 | 34 (27.2) |
| 1年以内の受診機会 の組み合わせ | 1年以内受診 | 173 | 80 (46.2) | 46 | 25 (54.3) | 127 | 55 (43.3) |
| | 健診・症状・他病 | 6 | 6(100.0) | — | — | 6 | 6 |
| | 健診・症状 | 34 | 25 (73.5) | 8 | 7 | 26 | 18 (69.2) |
| | 健診・他病 | 9 | 2 (22.2) | 1 | — | 8 | 2 |
| | 症状・他病 | 13 | 10 (76.9) | 6 | 6 | 7 | 4 |
| | 健診 | 63 | 6 (9.5) | 14 | 1 (7.1) | 49 | 5 (10.2) |
| | 症状 | 34 | 27 (79.4) | 14 | 11 (78.6) | 20 | 16 (80.0) |
| | 他病 | 14 | 4 (28.6) | 3 | — | 11 | 4 (36.4) |
| | 1年以内受けず | 76 | 3 (3.9) | 13 | 1 (7.7) | 63 | 2 (3.2) |

表 30 年次別登録ありの率の推移

| | 総 数 | 全 結 核 活 動 性 | | | | | 不活動性 | な し | |
|-------|---------|-------------|--------|-------|------|------|------|--------|------|
| | | 総 数 | 肺結核活動性 | | | 肺外結核 | | | |
| | | | 総 数 | 感 染 性 | 非感染性 | | | | |
| 昭和48年 | 26,541 | 261 | 249 | 50 | 190 | 12 | 202 | 26,078 | |
| 登録あり | 329 | 105 | 97 | 31 | 66 | 8 | 84 | 140 | |
| % | 1.24 | 40.2 | 39.0 | 52.5 | 34.7 | 66.7 | 41.6 | 0.54 | |
| 43年 | 登録あり(%) | 1.18 | 37.2 | 35.9 | 55.1 | 31.3 | 95.5 | 24.5 | 0.35 |
| 38年 | 登録あり(%) | 1.30 | 31.0 | 30.8 | 50.0 | 26.5 | 42.9 | 15.8 | 0.43 |
| 33年 | 登録あり(%) | 1.62 | 24.4 | 24.0 | 37.9 | 20.2 | 41.7 | 13.8 | 0.62 |
| 28年 | 登録あり(%) | 1.05 | 19.1 | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

表 31 登録票の活動性分類と実態調査で判定された活動性分類

()は%

| | 登録票の活動性 | 総数 | 全結核活動性 | | | | 肺外結核 | 不活動性 | なし |
|--|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|
| | | | 総数 | 肺結核活動性 | | 非感染性 | | | |
| | | | | 総数 | 感染性 | | | | |
| | 全結核活動性 | 218(100) | 92(42.2) | 86(39.4) | 29(13.3) | 57(26.1) | 6(2.8) | 42(19.3) | 84(38.5) |
| | 肺結核活動性 | 203(100) | 87(42.9) | 86(42.4) | 29(14.3) | 57(28.1) | 1(0.5) | 42(20.7) | 74(36.5) |
| | 感染性 | 76(100) | 36(47.4) | 36(47.4) | 15(19.7) | 21(27.6) | -() | 9(11.8) | 31(40.8) |
| | 非感染性 | 127(100) | 51(40.2) | 50(39.4) | 14(11.0) | 36(28.3) | 1(0.8) | 33(26.0) | 43(33.9) |
| | 肺外結核 | 15(100) | 5(33.3) | - | - | - | 5(33.3) | - | 10(66.7) |
| | 不活動性 | 98(100) | 9(9.2) | 7(7.1) | 1(1.0) | 6(6.1) | 2(2.0) | 41(41.8) | 48(49.0) |
| | 不明 | 13(100) | 4(30.8) | 4(30.8) | 1(7.7) | 3(23.1) | - | 1(7.7) | 8(61.5) |

図 5 年齢階級、活動性分類別肺結核有所見率 (15歳未満を除く)

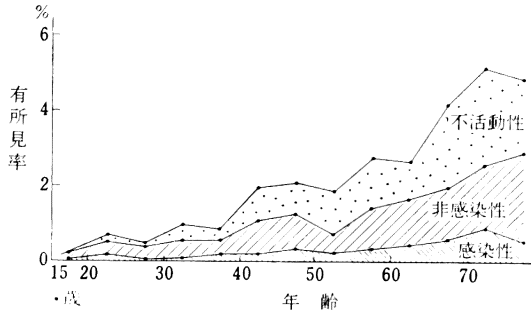


図 6 年齢階級別全結核要医療率の推移 (昭和 48, 43, 38, 33, 28)

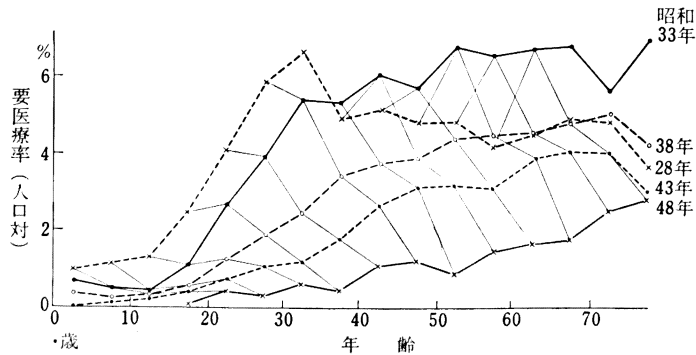


図7 要入院のもの性の年齢階級別構成

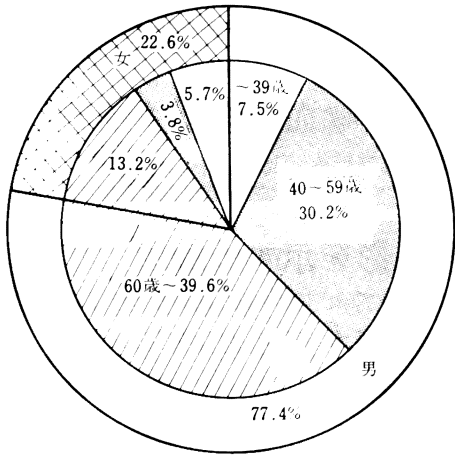


図8 年齢階級、年次別 BCG 既接種率

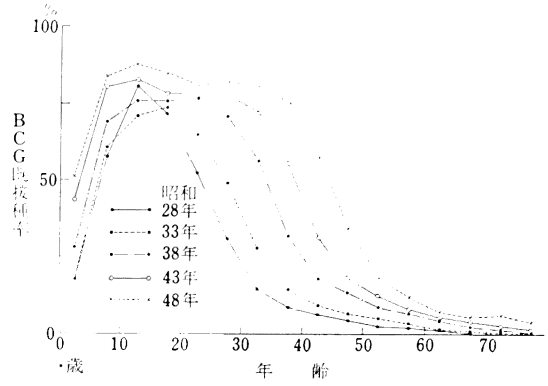


図9 年齢階級別既往のX線検査受検率

